

専門学校における情報提供等への取組に関するガイドラインの項目とその対応

1. 学校の概要、教育目標等
2. 各学科の教育
3. 教職員
4. キャリア教育・実践的職業教育
5. 様々な教育活動・教育環境
6. 学生生活支援
7. 学生納付金・修学支援
8. 学校の財務
9. 学校評価

1. 学校の概要、教育目標等

学校名	長崎リハビリテーション学院
校長名	加治 俊文
設置者	学校法人向陽学園
代表職氏名	理事長 烏山 雅之
学校所在地	〒856-0048 長崎県大村市赤佐古町 42 番地
連絡先	TEL (0957)53-7883 FAX(0957)54-6882
沿革	昭和 56 年 4 月 長崎リハビリテーション学院開校 理学療法学科開設(1 期生入学) 平成 3 年 4 月 言語療法学科開設(1 期生入学) 平成 16 年 4 月 理学療法学科二部(夜間部)を開設(1 期生入学) 平成 18 年 4 月 作業療法士学科開設(1 期生入学)
学校の教育目標	1. 国際的視野に立った、高度の専門的知識、技能を習得するとともに、一般的教養を深め、調和のとれた人間を育成する。 2. 複雑な心身障害をもつ患者に対し、人間尊重を基調として、親しまれ信頼される情操豊かな人間を育成する。 3. 自己の使命と責任を自覚し、日進月歩の医学、医療に即応でき生涯にわたって研鑽に励み、その使命を果たす意欲のある人間を育成する。

2. 各学科の教育

学科名	理学療法学科 一部	理学療法学科 二部	作業療法学科	言語療法学科
修業年限	3 年	3 年	3 年	3 年
入学定員	40 名	40 名	40 名	40 名
総定員	120 名	120 名	120 名	120 名
在学生数	97 名	11 名	63 名	60 名
卒業時の資格	理学療法士 国家試験受験資格 (専門士)	理学療法士 国家試験受験資格 (専門士)	作業療法士 国家試験受験資格 (専門士)	言語聴覚士 国家試験受験資格 (専門士)
カリキュラムの 単位・時間	186 単位 (3165 時間)	111 単位 (3140 時間)	129 単位 (3160 時間)	117 単位 (2910 時間)
進級要件	学業成績、出席時数を評定して、当該学年の教育課程を修了したと認めた者は進級判定会議の議を経て進級させる			
卒業要件	修業年限以上在籍し、所定の全教育課程を修了した者、学業成績・出席時数を評定して、教育課程を修了と認めた者を卒業判定会議の議を経て卒業させる			
国家試験合格率	100%	81.8%	96.3%	87.5%
主な就職先	医療機関等	医療機関等	医療機関等	医療機関等

※国家試験合格率は R5 年 3 月 卒業生

3. 教職員

区分	専任	兼任
教員	20 名	19 名
事務職員	6 名	0 名
合計	26 名	19 名

(教職員の組織)

学院長 1 名
 学院長補佐 1 名
 副学院長 1 名
 事務長 1 名
 統括学科長 1 名
 学科長 学科毎に 1 名
 専任講師
 事務職員

4. キャリア教育・実践的職業教育

	内容
キャリア教育 職業実践教育	①各学科で 1 年生よりキャリア教育を実施
	②各分野の専門家の特別講義、集中講義の実施
	③各専門分野の実習地と連携し、臨床現場において、学内では学ぶことのできない臨床的な評価や治療の知識と技術の修得、医療人としての自覚を身に付けることを目的に、実践教育を実施
	④普通救命講習Ⅱ等の各種関連資格の取得促進
	⑤理学療法学科・作業療法学科・言語療法学科の 2 年生で履修するリハビリテーション概論 2 の講義のなかで症例を通して各療法士におけるチーム医療の理解を深める合同講義を実施している。
就職支援	①学院主催の就職説明会の実施(年 1 回実施) ②個別面談による就職アドバイス ③求人情報閲覧システムの整備 ④就職支援室による最新の求人情報発信

5. 様々な教育活動・教育環境

項目	内容
年間行事	※ホームページ参照 http://www.koyogakuen.ed.jp/rehabili/
課外活動	①学友会が中心となり球技大会、学院祭、様々な学生行事企画・運営の実施 ②バレーボール・バスケット・サッカー・バドミントン・ソフトテニス・野球 等のクラブがあり活発に活動 ③各種ボランティア活動への積極的な参加
教育環境	①校舎の面積(本館・東館・図書館・西館) 本館(3,206)m ² 東館(1,578) m ² 図書館(998) m ² 西館(1475) m ² ②全館 Wi-Fi が完備

6. 学生生活支援

項目	内容
担任制度	各クラスに担任・副担任を置き、学生の学習支援、生活支援など、学生一人ひとりに対して柔軟に対応
メンタル支援	学生相談室を設けて専任職員による学生の生活、対人関係、その他、様々な悩みに対応
通学支援	学生用の駐車場・駐輪場を完備し、自動車・バイク・自転車での通学が可能
図書の貸出	図書館を完備。医学書をはじめ各種専門書、実用書等が整備され、自由に閲覧・貸出が可能。また、図書館全館 Wi-Fi が完備。
保健室利用	保健室を設置して、けが等の応急手当や、体調不良時に利用できるようにベッドを設置
学生食堂	安価でバランスの良い食事と憩いの場を提供
健康診断の実施	健康管理のため、定期健康診断を毎年実施
学生保健の加入	通学中、講義中や実習中、学校行事参加中、課外活動中等で起きた不慮の災害・事故、器物破損等について補償
民間学生寮等の紹介	入学時に不動産業者を紹介
アルバイト情報	学院に寄せられたアルバイト情報を学生掲示板にて掲示

7. 学生納付金

学科	入学金	学年	授業料	施設設備費
理学療法学科一部 (昼間部)	200,000 円 (入学時のみ)	1~3 学年	475,000 円 (前期)	200,000 円
言語療法学科			475,000 円 (後期)	
作業療法学科				

学科	入学金	年次	登録料	受講料	施設設備費
理学療法学科二部 (単位制夜間部)	50,000 円 (入学時のみ)	1 年次	1,000 円	567,000 円(前期)	200,000 円
				594,000 円(後期)	
		2 年次	1,000 円	567,000 円(前期)	200,000 円
				567,000 円(後期)	
		3 年次	1,000 円	351,000 円(前期)	200,000 円
				351,000 円(後期)	

【その他】

臨床実習費(見学実習を含む)として、3 年総額 30 万円別途必要。また、教科書・教材・実習衣代等が別途必要。

(納入期限)

項目	納入期限
入学金	当該年度の学生募集要項で指定された期日まで。
授業料等	納入期日は前期(4 月 15 日)、後期(10 月 15 日)まで。

【学院独自の減免制度】

(1) 特待生制度

一般選抜試験の成績上位者を対象に 1 年次後期の授業料を一部免除する制度。

2 年次以降も成績上位者は特待生対象となります。(年度更新)

応募対象：一般選抜試験受験者

減免：授業料の一部免除

選抜方法：一般選抜試験

(2) 長崎県離島等奨学金制度

対象 : 長崎県の離島および離島に準ずる地域に居住する者
(五島市、対馬市、壱岐市、平戸市、南島原市)

減免額 : 20 万円

(3) 県外遠隔地奨学金制度

対象 : 長崎県以外の地域に居住する者

減免額 : 20 万円

(4) ファミリーサポート制度

対象 : 本学院の在校生及び卒業生に、親・子・兄弟姉妹・配偶者がいる者

減免額 : 20 万円

(5) 病院・施設管理者推薦制度

対象 : 一般選抜および大卒・社会人等選抜試験合格者で病院・施設の
管理者的立場にある者が特に推薦する者

減免額 : 20 万円

(6) 同窓生推薦減免制度

対象 : 一般選抜および大卒・社会人等選抜試験合格者で、同窓生が 特に
推薦する者

減免額 : 5 万円

(7) 大学入学共通テスト利用選抜減免制度

対象 : 大学入学共通テスト利用選抜試験合格者

減免額 : 20 万円

【学院独自の支援制度】(当分の間)

経済的に困窮している学生の学業継続を支援するもの。

(1) 特別支援制度

対象 : 指定校・公募推薦型選抜合格者で支援を必要とする者

支援 : 5 万円給付

(2) 学業継続支援制度

対象 : 経済的困窮により、学業継続が困難な学生

人数 : 若干名

支援 : 年額 48 万円を限度額とし、給付する

【奨学金制度及び教育ローン】

(1) 奨学金制度

日本学生支援機構、長崎県育英会、各自治体の修学資金

(2) 高等教育の修学支援制度

(3) 教育ローン

国の教育ローン(日本政策金融公庫)、学園提携教育ローン(オリココーポレーション学費サポートデスク)

8. 学校の財務

【会計監査の適正な実施】

財務及び業務執行について、期中において、公認会計士による監査を実施

財務関係はホームページで公表している

9. 学校評価

項目	内容
自己点検・自己評価	※ホームページ参照 http://www.koyogakuen.ed.jp/rehabili/
学校関係者評価	※ホームページ参照 http://www.koyogakuen.ed.jp/rehabili/